

ハロートレーニング® (求職者支援訓練)

訓練コース番号 5-06-38-002-05-0055



介護実務者研修科

実践コース/介護・医療・福祉分野 (短時間)

職場見学等が充実した訓練コースです

受講生
募集

● 受講申込

【募集定員】15名 (応募者が7名以下の場合は当訓練を中止する場合があります)

【募集期間】2024年10月11日(金) ~ 2024年11月14日(木)

(事前にハローワークでの職業相談や受講手続きが必要です。なるべく早めにご相談ください)

【訓練対象者】特定求職者 ※詳しくは所轄のハローワークにお問い合わせください。

【申込先】現在の住所または居所を管轄するハローワーク

【職業訓練受講給付金について】

特定求職者がハローワークの支援指示を受け求職者支援訓練を受講し、一定の支給要件を満たす場合に職業訓練受講給付金(職業訓練受講手当と通所手当、寄宿手当)が支給されます。

※詳しくは所轄のハローワークにお問い合わせください。

● 選考会

【選考日時】2024年11月19日(火) 午後13時30分~

【選考場所】特定非営利活動法人アクティブボランティア二十一研修室(〒790-0951 松山市天山二丁目3番27号)

【選考方法】筆記試験(鉛筆又はシャープペン、消しゴム持参)・面接

※応募に伴う願書等の書類は返却いたしません。

【結果通知】2024年11月26日(火)

※当校より「選考結果通知」と「開講式案内」を郵送します。

【駐車場】15台駐車可(無料)

● 訓練実施

【訓練期間】2024年12月3日(火)~2025年6月2日(月)(原則、土日・祝日は休み)

【訓練時間】9時10分~16時40分

【実施施設】特定非営利活動法人アクティブボランティア二十一(〒790-0951 松山市天山二丁目3番27号)

【訓練内容】裏面の訓練カリキュラム参照

【駐車場】15台駐車可(無料: 駐車許可申請必要)

【自己負担】受講料無料(テキスト代14,080円(税込)は実費)

※職場見学の交通費は不要。また、資格取得に必要な法定講習(法定時間)に係る訓練を欠席し、訓練期間内に補講を行う場合、1時間あたり最大5,000円の補講料。

【新型コロナウイルス感染症防止対策】

マスク着用の協力依頼、検温、手洗い及び消毒方法の掲示、手洗い場に石鹸の常備、入口等に消毒液を設置、共用部分の定期的な消毒、定時室内換気、可能な限り間隔を空けた座席レイアウト。

お問い合わせ

特定非営利活動法人 アクティブボランティア二十一

☎089-932-7100 (担当: 高橋・仲村・酒井・上甲) 〒790-0951 松山市天山2丁目3番27号

● 訓練カリキュラム

【訓練科名】介護実務者研修科（短時間）

【訓練目標】幅広い利用者に対する基本的な介護提供能力を身に付ける。福祉サービスに関する制度改正や介護における新たな課題・技術・知見について、自ら把握する能力を身に付ける。

【修了後に取得できる資格】**介護福祉士実務者研修修了**

※実務経験ルートで介護福祉士国家試験を受験するには、実務者研修を修了しておく必要があります。

【想定する就職先の職務・仕事】施設介護職員・訪問介護職員

科 目		科 目 の 内 容	時間	
訓練内容	学 科	人間の尊厳と自立	人間の尊厳と自立	6
		介護の基本Ⅰ	介護福祉士の役割と機能 尊厳の保持、自立に向けた介護の考え方と展開 介護福祉士の倫理	12
		コミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション技術 介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション 他	20
		社会の理解Ⅰ	介護保険制度	6
		社会の理解Ⅱ	社会と生活のしくみ 社会保障制度 障害者総合支援制度 介護実践に関連する諸制度	30
		発達と老化の理解Ⅰ	老化に伴う心の変化と日常生活への影響 老化に伴うからだの変化と日常生活への影響	10
		認知症の理解Ⅰ	認知症ケアの理念 認知症による生活障害、心理、行動の特徴 認知症の人や家族へのかかわり・支援の基本	10
		障害の理解Ⅰ	障害者福祉の理念 障害による生活障害、心理・行動の特徴 障害のある人や家族へのかかわり・支援の基本	10
		こころとからだのしくみⅠ	移動・移乗 食事 入浴・清潔保持 排泄 着脱、整容、口腔清潔 休息・睡眠	20
		生活支援技術Ⅰ	生活支援とICFの考え方 環境整備、福祉用具活用等の視点 家事援助の基本 ボディメカニクスの活用	20
		介護の基本Ⅱ	介護を必要とする人の生活の理解と支援 介護実践における連携 介護における安全の確保とリスクマネジメント 他	21
		発達と老化の理解Ⅱ	人間の成長・発達 老年期の発達・成熟と心理 高齢者に多くみられる症状・疾病等	20
		認知症の理解Ⅱ	医学的側面から見た認知症の理解 認知症の人への支援の実践	20
		障害の理解Ⅱ	医学的側面から見た障害の理解 障害の特性に応じた支援の実践	21
		介護過程Ⅰ	介護過程の基礎的知識 介護過程の展開 介護過程とチームアプローチ	21
		介護過程Ⅱ	介護過程の展開の実践	25
		こころとからだのしくみⅡ(知識)	人間の心理 人体の構造と機能	12
		単元評価	単元評価 評価(再)テスト・復習	13
		振り返り	振り返り	3
		介護関連概論	介護職の職務理解 利用者理解の基礎 資格取得後における継続的な研修 他	14
		安全衛生	心身の健康管理 整理整頓の原則 感染予防対策の指導	3
		就職支援	履歴書の書き方、面接の受け方 今後の就職活動計画・採用に向けて	6
		社会科	開講式・オリエンテーション 閉講式(6h)	
実 技	こころとからだのしくみⅡ(技術)	休養・睡眠における観察のポイント 移動・移乗における観察のポイント 着脱、整容、口腔清潔における観察のポイント 食事における観察のポイント 排泄における観察のポイント 入浴・清潔保持における観察のポイント 人生の最終段階のケアにおける観察のポイント	48	
	生活支援技術Ⅱ	休養・睡眠の生活支援技術 移動・移乗の生活支援技術 着脱、整容、口腔清潔の生活支援技術 食事の生活支援技術 排泄の生活支援技術 入浴・清潔保持の生活支援技術 人生の最終段階における介護の生活支援技術 生活支援技術の評価	40	
	介護技術演習	生活支援技術を活用して、利用者への具体的な介助方法を学ぶ実践演習/健康運動実践	6	
	介護過程Ⅲ	介護技術の評価 介護課程の展開の実践	45	
	医療的ケア	医療的ケア実施の基礎 喀痰吸引 経管栄養 医療的ケア演習	63	
	職場見学ほか	介護・福祉関連施設見学/職業人講話	31	

訓練時間総合計 = 556時間 (学科 323時間、実技 202時間、職場見学等 31時間)

再就職や転職を目指す方へ

月10万円の給付金 + 無料の職業訓練

厚生労働省 求職者支援制度



ハロートレーニング

≡ 修了生の声

アクティブボランティア21で受講していただいた修了生のコメントを紹介します。

実際に施設、病院で働かれている方の生の声が聞ける講義も多くあり、教科書に書いてある内容以上にイメージもしやすく、大変勉強になった。(60代女性)

技術についてわかりやすく説明していただきました。足の向きや腰の落とししかたなど、ボディメカニクスについて理解することができました。(30代女性)

学科は正直苦手でした。でも、丁寧にわかりやすく教えてくださいました。技術が始まるときは不安よりも楽しみが強かったのを覚えます。最初は手順を追うだけで精一杯でしたが、日を重ねる度に少しずつ出来るようになり、自分に一つ一つスキルが身についてくる喜びが感じられるようになりました。まだまだではありますが、これからも向上心を持ち続けていきたいと思っています。(30代男性)

介護現場での実際や事例を元に考え進める授業は就職活動の参考になり、わかりやすかった。(40代男性)

介護の基本を学んで、介護職は医療と同等位、奥が深く責任の重い仕事だと学びながら痛感した毎日でした。そして職に就いても学びはずっと続くんだとおもいますが、基本を忘れず、頑張りたいと思います。(50代女性)

最初テキストをみて、授業についていけないかとても不安になりましたが、指導して頂いた先生や事務の方、そして級友の励ましのおかげでなんとか修了できました。アクティブボランティアで受講してよかったです。(60代男性)

テキストに書いてないことも沢山教えてもらえたり、自分たちで考える場もあったりしてとても勉強になりました。前向きに介護職の仕事に就きたいと思います。(30代男性)

どのような質問にも専門性の知識を加え、丁寧に答えていただき重要なポイントは繰り返し教えてくださるので実習に行くのと演習で学んだことの大切さが実感できました。(30代女性)

最初は3ヵ月長いなと思っていたが、いざ始めると日々学ぶこと、刺激を受けることが多く、毎日楽しく学べ3ヶ月があっという間に終わりました。本当に受講してよかったです。(20代女性)

たくさん資料も用意してくださり、大切なところもさらに説明してもらったので頭に入りやすかったです。技術演習においては、何回もポイントをおさえて練習させてもらい理解することができました。(40代女性)

